

## I. 調査研究項目

調査研究項目については、以下の点について行うものとする。

### 1. 政令指定都市制度に関する検討

#### 【目的】

現行制度としての政令指定都市に関する基礎研究を行い、市民生活や行財政に与える一般的な影響等を考察する。

道州制や地方交付税改革をめぐる動向など、国レベルで地方財政制度が大きく変わっていく中で、それらの動向が政令指定都市制度に与える影響等について情報整理を行う。

市民に最も密接な点であり、組織機構上の大きな改革となる「行政区」の仕組み等について、基礎調査を行う。

#### 【内容】

- 現行の政令指定都市制度の概要
- 市民生活、行財政などの面での現行制度下の政令指定都市のメリット・デメリットの一般的検討
- 類似した団体との比較
- 道州制、地方制度改革等が政令指定都市制度に与える影響等の情報整理
- 行政区制度の概要

### 2. 東葛地域の広域的まちづくりの課題

#### 【目的】

東葛地域の将来のまちづくりの方向性を検討するにあたり、地域の現況と広域的に対応すべきと考えられる課題の整理を行う。

現況と広域的課題を踏まえ、東葛地域の広域的なまちづくりの方向性を検討する。

まちづくりの方向性を踏まえ、東葛地域における政令指定都市移行のメリット及び懸念事項の概要を整理し、詳細検討を行うための準備を行う。

#### 【内容】

- 6市の現況に係る基礎データ整理
- 東葛地域における広域的課題の整理
- 東葛地域における広域的まちづくりの方向性の検討
- 国・県の施策等が東葛地域の広域的なまちづくりに与える影響等の整理
- 東葛地域において想定される政令指定都市移行のメリット、懸念事項の概要
- 政令指定都市移行と東葛地域の広域的なまちづくりの方向性との整合の検討
- 政令指定都市に移行する際の要件等の整理

### 3. 政令指定都市に関する詳細検討

#### 【目的】

これまでの調査研究結果を踏まえ、6市における政令指定都市移行を想定したシミュレーションを行う。

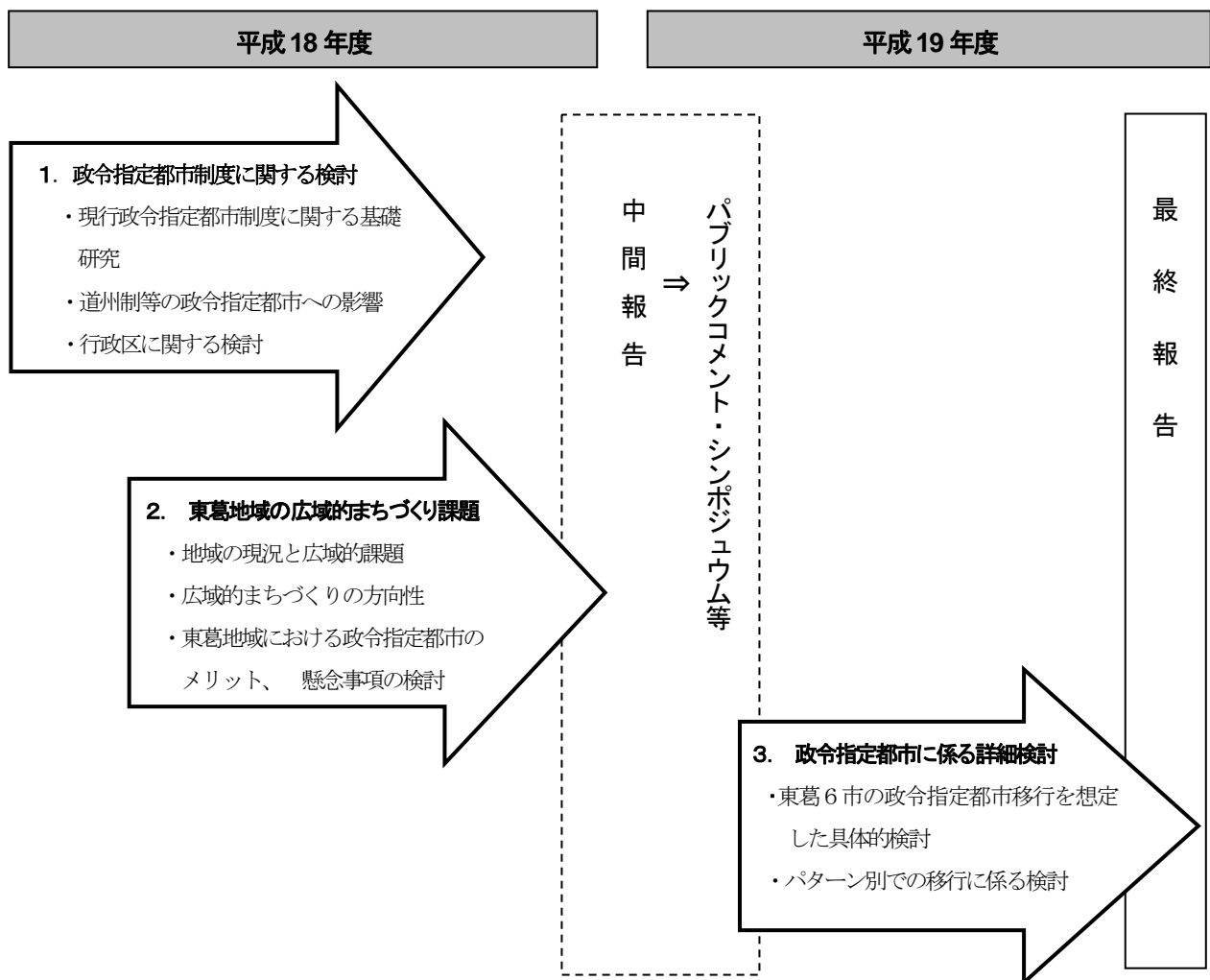
6市全体以外の枠組み(パターン)について、必要がある場合には検討を行う。

#### 【内容】

- 東葛6市での政令指定都市移行を想定した、市民生活上、行財政運営上のメリット・懸念事項に関する詳細検討
- 政令指定都市移行及び合併による財政上の効果(試算)
- 6市の主要事務事業等の相違点の整理
- パターン別の上記3項目の検討

## II. 調査研究の流れ

平成18、19年度において、以下のような流れで調査研究を行う。



## 政令指定都市問題研究会スケジュール

- 6月 政令指定都市問題研究会ワーキング第1回会議(会場：鎌ヶ谷市)  
 ・調査・研究テーマ・進め方について  
 ・委託内容及び委託先について
- 7月 **政令指定都市問題研究会第1回会議**(会場：柏市)  
 ・調査・研究テーマ・進め方について  
 ・委託内容及び委託先について
- 8月 政令指定都市問題研究会ワーキング第2回会議(会場：野田市)  
 ・政令指定都市制度に関する基礎研究Ⅰ  
 ・道州制等の政令指定都市への影響  
 ・行政区に関する検討  
 ・広域的課題の整理Ⅰ
- 10月 **政令指定都市問題研究会第2回会議**(会場：野田市)  
 ・政令指定都市制度に関する基礎研究Ⅰ  
 ・道州制等の政令指定都市への影響  
 ・行政区に関する検討  
 ・広域的課題の整理Ⅰ
- 10～11月 **先進地視察**
- 11月 政令指定都市問題研究会ワーキング第3回会議(会場：松戸市)  
 ・政令指定都市制度に関する基礎研究Ⅱ  
 ・広域的課題の整理Ⅱ  
 ・広域的まちづくりの方向性Ⅰ  
 ・政令指定都市移行のメリット，懸念事項の検討Ⅰ
- 1月 **政令指定都市問題研究会第3回会議**(会場：松戸市)  
 ・政令指定都市制度に関する基礎研究Ⅱ  
 ・広域的課題の整理Ⅱ  
 ・広域的まちづくりの方向性Ⅰ  
 ・政令指定都市移行のメリット，懸念事項の検討Ⅰ
- 1月 政令指定都市問題研究会ワーキング第4回会議(会場：流山市)  
 ・広域的まちづくりの方向性Ⅱ  
 ・政令指定都市移行のメリット，懸念事項の検討Ⅱ  
 ・中間報告取りまとめ
- 2月 **政令指定都市問題研究会第4回会議**(会場：流山市)  
 ・広域的まちづくりの方向性Ⅱ  
 ・政令指定都市移行のメリット，懸念事項の検討Ⅱ  
 ・中間報告取りまとめ
- 講演会予定**
- 平成19年度  
 ・各市の現況  
 ・政令指定都市の具体的シミュレーション(行財政・組み合わせパターン等)

## I 件名

政令指定都市に関する調査委託

## II 目的

- 1 政令指定都市問題研究会の議論や市民の意見等を経て、平成19年度に策定する政令指定都市に関する調査報告書の作成業務に資することを目的とする。
- 2 構成市である6市の基礎データの収集・分析、広域的課題の整理等を行い、政令指定都市制度の研究、東葛地域におけるシミュレーション等を行い、今後の政令指定都市の調査・研究および議論に資することを目的とする。

## III 期間

契約締結の日から平成20年3月31日(月)まで

## IV 委託事項

### 1 東葛地域の広域的まちづくりの課題

(1) 各市の現状の整理(既存調査の時点修正を含む)

- ①人口(夜間・昼間・交流), 面積
- ②自然環境
- ③土地利用
- ④日常生活圏
- ⑤公共施設・公的施設
- ⑥行財政の状況

(2) 各市の現状に基づく広域的課題の整理等

- ①少子・高齢化社会
- ②公共交通
- ③公共施設の維持補修
- ④公益施設のあり方
- ⑤その他(内部自治組織・一部事務組合・水道・消防・都市交通網等)

(3) 広域的まちづくりの方向

- ①東葛地域における広域的まちづくりの方向
- ②東葛地域における広域的まちづくりにおける課題
- ③国・県の施策が東葛地域の広域的なまちづくりに与える影響等

### 2 政令指定都市制度の研究

(1) 政令指定都市制度に関する検討

- ①現行の政令指定都市制度の概要
- ②政令指定都市のメリット・デメリット
- ③類似した団体との比較
- ④地方制度改革に伴う政令指定都市制度への影響

- ⑤行政区制度の概要
- ⑥市民生活への影響
- ⑦行政区の規模、区割りの考え方

## (2) 政令指定都市に関するシミュレーション

- ①東葛地域における政令指定都市の具体的検討
- ②パターン別のシミュレーション
- ③政令指定都市のメリットの詳細検討
- ④政令指定都市移行に伴う懸念事項の詳細検討
- ⑤政令指定都市移行と東葛地域の広域的なまちづくりの方向性との整合の検討
- ⑥政令指定都市移行に伴う財政上の効果（社会資本、合併効果含む）

## 3 研究会等の運営支援

- (1) 政令指定都市問題研究会の運営支援(資料作成支援含む)／8回程度開催予定
- (2) ワーキング会議の運営支援(資料作成支援含む)／10回程度開催予定

## 4 計画書(案)等の作成

- (1) 研究報告書(案)及び研究報告書(案)概要版の作成
- (2) 説明会用資料の作成

## 5 その他

- (1) 会議録(要約), その他関係資料の作成
- (2) その他研究報告書の策定にかかわる各種提案及び支援
- (3) 中間払いに関しては, 平成18年度末における出来高に応じて支払うものとする。

## V 成果物

### 1 政令指定都市問題研究会報告書及び政令指定都市問題研究会報告書概要版

- (1) 印刷物：A4版 各100部(各市10部+県等40部)
- (2) 電子媒体：ワードまたはエクセルによるもの 各7部

### 2 成果物の管理及び帰属

成果物の管理は東葛広域行政連絡協議会が行い、成果物はすべて東葛広域行政連絡協議会に帰属するものとする。

## 委託先の選定について

## 《委託先の条件》

- 市町村合併に関する受託の実績が充分であること
  - ・合併に関するメリット・デメリットに関する情報
  - ・合併協議の際にテーマとなった課題等に関する情報
  - ・財政シミュレーション等の比較検討の手法に関する情報
  
- 国・県等広域計画(市町村合併関連)の実績があること
  - ・国・県の市町村合併への取組み等に関する情報
  - ・全国レベルの市町村合併事例に関する情報
  - ・広域的観点からの策定された市町村合併に関する情報
  
- 東葛地域における調査等の実情があること
  - ・東葛地域の実情に関する情報
  - ・東葛地域の広域的な計画に関する情報
  - ・各市の実情に関する情報
  
- その他、地方税制や少子高齢化、行政改革など広域行政に関連する事項の調査実績があること
  
- 予算上受託が可能であること

## 《委託候補》

- ・みずほ情報総研
- ・ぎょうせい
- ・パシフィックコンサルタント

## 《検討結果》

- 委託先(案) みずほ情報総研
- 選定理由

千葉県及び東葛地域の合併関連の実績が充分あり、今回も具体的提案があった。また、予算の面でも受託可能との回答があった。

以上、実績及び予算の面で条件を満足する点を考慮して、みずほ情報総研に決定したい。